

徳地町役場
徳地村総印刷所
発行所
発行者
編集印刷所

大雨の被害二億三千万円

公益優先で急ぎ復旧

七月八日早朝、町内全般に対し二、土木関係（町工事）
河川、二四箇所
道路、一八〇箇所
橋梁、四三箇所
三、耕地関係
田、一二四ヘクタール
堤とう、五八箇所
橋りょう、一八箇所
防護員を非常用として警官の援助指導、一般住民の方々の協力も得て、水防活動に努め幸い人の被害はありませんでした。
町はすぐに水防本部を設置、消滅水とともに水防本部をそのまま、災害対策本部に引きかえで、防護員を非常用として警官の援助指導、一般住民の方々の協力を得て、水防活動に努め幸い人の被害はありませんでした。
町はすぐに水防本部を設置、消滅水とともに水防本部をそのまま、災害対策本部に引きかえで、防護員を非常用として警官の援助指導、一般住民の方々の協力を得て、水防活動に努め幸い人の被害はありませんでした。
町はすぐに水防本部を設置、消滅水とともに水防本部をそのまま、災害対策本部に引きかえで、防護員を非常用として警官の援助指導、一般住民の方々の協力を得て、水防活動に努め幸い人の被害はありませんでした。



写真 上は河川増水による氾濫による冠水が甚しく、沿岸の住宅が冠水している様子

中は冠水した河川によって倒壊した建物

下は冠水による冠水による冠水が甚しく、沿岸の住宅が冠水している様子

真

上は河川増水による氾濫による冠水が甚しく、沿岸の住宅が冠水している様子

中は冠水した河川によって倒壊した建物

下は冠水による冠水による冠水が甚しく、沿岸の住宅が冠水している様子

町、県民税は、こうした計算で課税されます

昭和35年度の町民税、県民税は、つぎのような方法で計算せらる賦課せられております。町では先ごろ納税説明会を開催して、いろいろと皆さまに説明しましたが、なお町、県民税などその内容で十分お分かりにならない点や、御不審の点がありましたが御心よりよく町役場税務課におたずねください。

- ◎ 総所得一動的控除(給与所得者のみ)=純所得
- ◎ 純所得(一般所得者を含む)-基礎控除(9万円)=課税所得
- ◎ 課税所得×税率=算出税額(A)
- A-(扶養親族の人数×300円)=町民税の所得割額(B)
- B× $\frac{6.6}{100}$ =町民税所得額(C)
- +町民税均等割(200円)=町、県民税となります
- 課税所得 税率 10万円以上12万円未満6%
5万円未満の金額 3.5% 12万円以上15万円未満7%
5万円以上8万円未満 4.5% 15万円以上の金額 7.5%
8万円以上10万円未満 5.5% (超過累進税率です)

今年十月一日現在で行われる国勢調査は、政府が全国民について行なう人口についての調査で一番大きい、また基本的な調査です。この調査は、十年目ごとに行われる大規模調査です。十億円余りの費用を使い、全國四十数万人の調査員に調査をしていただき、二千万枚もの調査票を用いて調査が実施されます。そのことは、来月お知らせしますが、調査員の方々が、あなたのお宅を訪問されお願いするところなつておりましたので、御協力をお願いいたします。



住民登録の届けを勤めます。

助行しましょ

この度は農業の衣食住の確保、交通路線の急患後回し等に全力がそがれました。

このたびの災害のあらましは、被災者の衣食住の確保、交通路線の急患後回し等に全力がそがれました。

このたびの災害から数えて、満九年、十年一昔というが、その十年もたぬうちに、まだこの災害を受け、自然現象としては珍しいことです。

このたびの災害は、災害は忘れたくないのです。やさしいものがそこにはありました。だからこそ、これがいつまでも、公共に利用できるようになります。

このたびの災害は、災害は忘れないのです。やさしいものがそこにはあります。だからこそ、これがいつまでも、公共に利用できるようになります。

災害に備えて

今一度考えてみよう



